

だいせんの偉人先人たち

や しま たけ じ
八 嶋 竹 治

【分類】 医療

【生没年】 1867年 ~ 1921年

(慶応3年) (大正10年)



新屋敷生まれ。少年時代、寺子屋で1年の課程を半年もかからず終える竹治の才能に師匠の高橋村司や、明治12年に誕生した坊田小学校の半田忠蔵校長が、勉学の世話をしている。その後、教員や法律家を目指した時期があったが、やがて医学の道に進むことを決意し、医学塾順天堂（現・順天堂大学）専攻外科で当時の先進の医学技術を学び、朝鮮半島に渡って医療救済の活動に身を投じた。帰国してからは32歳の若さで大曲に「仙北病院」を創設。名医の誉れ高く、貧しい人々からは治療費を受け取らないといわれた。

出典 『大仙市どど～んとまるごとふるさと探訪ポケットブックポケットマップ』2018、2019、大仙市教育委員会／編
『先人の歩み上』1979、大曲市仙北郡校長会／編